

令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業への参加申請に係る  
配合飼料価格安定制度加入に関する自己申告書

一般社団法人 日本養鶏協会会長 殿

私は、令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業への参加申請に当たり、鶏卵生産者経営安定対策事業費補助金交付等要綱に定められた事業参加要件である配合飼料価格安定制度（配合飼料価格安定対策事業補助金交付等要綱（昭和50年2月13日50畜B第303号農林事務次官依命通知）に定める異常補填交付金交付事業及び同要綱に定める配合飼料価格安定基金が業務方法書により行う通常価格差補填をいう。）への継続加入等の状況について、下記のとおり申告します。

また、本申告に虚偽があった場合には、事業参加の取消し等の見直しを受けることを承諾します。

なお、事業実施主体等が配合飼料価格安定制度における基本契約等の締結状況を照会するに当たり、本事業の参加に関する以下の情報を関係機関に提供することについて同意します。

令和 年 月 日

申請者

住所

法人名

氏名又は法人の代表者

記

以下の項目のうち、該当するいずれか1つの項目について□にチェックしてください。  
(また、その内訳について次のページも記入してください。)

- 1 私は、令和7年度の配合飼料価格安定制度に加入しており、事業完了年度まで加入する予定です。  
(「配合飼料価格安定対策事業補助金交付等要綱」に定める「配合飼料価格安定基金」が定める業務方法書に基づく配合飼料の価格差補填に関する令和7年度の数量契約の写しを、この自己申告書に添付してください。) →①～④を記入
- 2 私は、令和6年度及び令和7年度のいずれも、配合飼料価格安定制度に加入していません。→③、④を記入
- 3 私は、令和6年度の配合飼料価格安定制度に加入していましたが、別添の理由により、配合飼料の価格差補填に関する令和7年度の数量契約を締結していません。  
(自給飼料への転換等、令和7年度に配合飼料価格安定制度への加入を止めた理由を記述し、この自己申告書に添付してください。) →①～④を記入

① 配合飼料価格安定基金の契約者名等 (申請者と同じ場合は、記入不要。)

(個人経営者の場合)

・住所： \_\_\_\_\_

・氏名： \_\_\_\_\_

(法人経営者の場合)

・所在地： \_\_\_\_\_

・法人名： \_\_\_\_\_

・代表者名： \_\_\_\_\_

注：配合飼料価格安定基金における契約書上の氏名、住所等を記入してください。

② 配合飼料価格安定基金の加入状況 (該当欄に○を記入してください。)

	〔令和6年度〕	〔令和7年度〕
(一社)全国配合飼料供給安定基金 (全農基金) :	<input type="text"/>	<input type="text"/>
(一社)全国畜産配合飼料価格安定基金 (畜産基金) :	<input type="text"/>	<input type="text"/>
(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金 (商系基金) :	<input type="text"/>	<input type="text"/>

③ 経営類型 (該当欄に○を記入してください。)

酪農	肉用牛			養豚	採卵鶏	肉用鶏	その他
	繁殖	育成	肥育				
<input type="text"/>							

④ 配合飼料の購入先

(記入例：○△農業協同組合、○△飼料販売代理店、○△飼料株式会社等)

\_\_\_\_\_ 農業協同組合 支所  
\_\_\_\_\_ 飼料販売代理店 支店  
\_\_\_\_\_ 飼料株式会社 支店

その他： \_\_\_\_\_